

広報

さいと



▲下鶴田中線 田中橋 橋名板取付式 (12月20日)

妻南小学校西側の新しく架け替えた田中橋 (4月1日開通予定) で、
同小学校6年生 (左から長友潤乃介君、長友慶一郎君、中武紗那さん、
山口花奈さん) の書いた文字で作った橋名板が完成し、橋の4カ所に
取り付けました。

特集

平成27年成人式・消防出初式

新春恒例の「成人式」と「消防出初式」のにぎやかな
様子を、たくさんの写真で紹介します。

特集 平成27年西都市成人式	・・・ P2
西都市消防出初式	・・・ P3
「食の拠点」整備計画 第4回	・・・ P4
税金の申告が始まります!	・・・ P6

さいと市政ナビ	・・・ P 8
まちの話題	・・・ P10
みんなの広場	・・・ P12
インフォメーション	・・・ P14

市長のやっちょるや通信	・・・ P19
滝一郎のちょっとみちくさ	・・・ P20

今回は、おなじみの野草「タンポポ」をご紹介します



今月の題字
妻北小 6年
まるやま れおん
丸山 恋苑さん

2

2015 Vol.574
February

平成27年 西都市消防出初式

New Year parade of fire department brigades

Coming of Age Ceremony

平成27年 西都市成人式

閉会式では、各種表彰などが行われ式は終了。団員は今年1年の防災への決意を新たにしました。

放水終了後はアトラクションとして「西都心華エイサー」によりエイサーが披露され、会場から大きな拍手が送られました。

また、消防車52台によるカラー放水が一斉に始まると、集まった大勢の来場者から大きな歓声があがりました。

入場行進の後には各分団に分かれて通常点検や小隊訓練などを行い、日頃の訓練の成果を競いました。

防災への意識を
新たに

新春恒例の西都市消防出初式が1月11日、山角河川敷公園広場を会場に執り行われました。



小隊訓練の様子



消防車52台による放水



少年消防クラブのメンバー



閉会式での表彰の様子



『西都心華エイサー』によるエイサー



成人式実行委員会の皆さん

(写真左から)

楠本 剣美 さん、横山 美晴 さん、
柳田 宙輝 さん、関谷 慧悟 さん、
加藤 文也 さん

加藤実行委員長からひとこと

晴れて成人となり、緊張と期待でワクワクしています。ここまで育ててもらった家族には感謝の一言です。
実行委員は大変でしたが、良い仲間恵まれ本当にやってよかったと思っています。後輩たちにもぜひやってもらいたいですね。

◎今年の新成人が生まれた年

1994 ▶ 1995

Men 158

Women 175



平成27年成人式が1月5日、市民会館で開催され、333人(うち式出席者263人)が晴れて大人の仲間入りをしました。女性は色鮮やかな振袖姿、男性はスーツなどに身を包み、輝かしい未来へ向け、大人としての決意を新たにしました。

式典前の会場では、友人らと記念撮影をしたり思い出や近況を話すなど、久しぶりの再会を喜びました。

式は式典と記念行事の2部

Congratulations

構成で行われました。楠本剣美さんが総合同会を務める中、柳田宙輝さんによる開式の言葉に始まり、寺田優香さんの市民憲章朗読。そして小川夢さんに成人証書が授与されました。続いて市長が「西都に生まれ育つことに誇りを持ち、郷土愛を忘れずにこれからも活躍してください」と式辞を述べました。

さらに都郡小中学校6年の宇田津颯馬君が「今日はお兄さんお姉さんたちが笑顔で友達と再会し、この成人式が心に残るといいなと思います」とお祝いのことを述べました。最後に新成人代表の吹井彩菜さんが「西都で育つたという誇りを胸に、これからの人生を力強くたくましく生きていきます」と決意を述べ、関谷慧悟さんの閉式の言葉で式典が終了しました。

式典後の記念行事では、市内小中学校の校歌に合わせた「思い出のスライドショー」や「恩師からのビデオレター」が上映されると、場内で歓声があがっていました。



■担当課 農政課
TEL 0983-43-0382

『食の拠点』では、アクセスの良さなどの地の利を最大限に活かすとともに、食の情報発信においては、女性の視点を取り入れながら事業を展開していくことが重要だと考えています。

『食の拠点』では、アクセスの良さなどの地の利を最大限に活かすとともに、食の情報発信においては、女性の視点を取り入れながら事業を展開していくことが重要だと考えています。

「食の拠点」に期待する取り組みは？

性別・現居住地別で分析してみると…

○西都の「食」に関する情報発信



○立地を活かした西都ICからの観光客の誘致



県内外の直売所を紹介

『おおむら夢ファーム シュ』は、農産物直売所を中心に、パンやアイスの工房、ぶどう畑をイメージしたレストラン、加工場、手作り体験教室、市民農場、グリーンツーリズムと、農業地帯である特徴を最大限に活かした取り組みと施設構成で、老若男女を問わず人気のある施設です。シュシュは、平成8年に地元農家を中心に、4人の従業員と10人の生産者だけで立ち上げられました。現在では、その運営方法や事業展開を模範とする道の駅などの施設も多く、視察や研修の受け入れも行われています。



お客さまに地元の農産物の良さを伝えるために、加工品やパン、アイス、レストランで提供する料理などに地元農産物を活用することはもちろん、子どもから高齢者までが農業に触れることができるように加工体験室やイチゴなどの収穫体験施設が整備され、農業に親しみたいというリピーターが多く訪れます。さらに、市民農場では「農業塾」と題して、第二の人生を楽しみたいというシニア世代を対象にして、専門のスタッフによる本格的な農業指導も行われ、人気の事業となっています。

長崎県大村市 『おおむら夢ファーム シュ』

第4回

食創生都市を目指して
食の拠点整備計画

『食の拠点』について、新成人の皆さんに対して行ったアンケート調査の結果を報告します。

1月5日(月)、市民会館で行われた成人式において、未来の西都市を担う新成人の皆さまに『食の拠点』について、アンケート調査を実施しました。

アンケートは、式典を終えた新成人に無作為に依頼した結果、48人から回答をいただきました。

アンケートの結果

アンケートの結果を見ると、「農産物や料理などの西

都の『食』、「四大祭りなどのイベント」、「飲食店などの市内の魅力ある商業施設」の情報発信について、新成人の皆さんが高い期待を持っているということが分かります。

また、その他の期待する内容についての自由筆記の項目では、「西都原古墳群の情報発信」と記入された方や「(西都市が)盛り上げがれば良い」、「(施設が)明るくおしゃれな感じ」などの意見がありました。

一方で、施設整備についての自由筆記の項目では、「食の拠点ができる、あるという情報発信の方法が不十分では」、「車が多くなって事故が増えることが心配」といった意見がありました。本市の魅力情報を発信することはもちろんですが、施設自体の広報や交通安全対策についても、いただいたご意見に特に留意しながら、事業を進めていく必要があると考えています。

アンケートの分析

分析結果を見ると、「食」

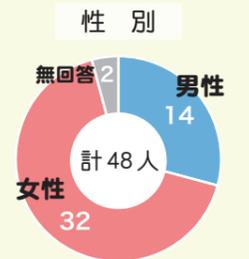
本市新成人に聞きました

「食の拠点」にどんな取り組みを期待しますか？



単位：人 ※複数回答可

回答者の内訳



現在の住まい



申告は期限内に

税金の申告が始まります!

本市の申告相談受付
2月10日(火)～3月16日(月)
 今年も市県民税・国民健康保険税の申告の時期を迎えました。
 申告相談受付が各地区館や市民会館で行われます。
 忘れずに期限内の申告をお願いします。

問い合わせ先
 ◆市県民税に関すること
 税務課市民税係 Tel 32-1009 (直通)
 ◆国民健康保険税に関すること
 健康管理課国保係 Tel 43-0378 (直通)

◆所得税・贈与税・消費税に関すること
 高鍋税務署 Tel 22-1373 (自動音声案内)

申告受付の会場と日程

会場	日程 (土曜・日曜を除く)
東米良地区 (銀鏡集会所・東米良地区館)	2月10日(火)
都於郡地区 (都於郡地区館)	2月12日(木)～16日(月)
三財地区 (三財地区館)	2月17日(火)～20日(金)
三納地区 (三納地区館)	2月23日(月)～25日(水)
穂北地区 (穂北地区館)	2月26日(木)～3月3日(火)
妻地区 (西都市民会館)	3月4日(水)～16日(月)

※詳しい日程・会場は、1月15日の回覧板で配布してある「平成27年申告受付の日程と会場」でご確認ください。

申告が必要な方

平成27年1月1日現在、本市に居住し、平成26年中に事業所得(営業や農業など)や不動産所得、給与所得(賃金など)、雑所得(年金など)その他の所得があった方は申告が必要です。また平成26年中に所得がなかった方でも、国民健康保険の加入者は申告が必要です。

◎**営業所得**
 所得の計算に必要な帳簿や領収書などを持参してください

◎**不動産所得のある方**

い。また必要経費については、経費項目ごとに分けて計算しておいてください。

◎**農業所得のある方**

- ①帳簿類と出荷証明書(証明書がない場合は伝票でも可)を必ず持参してください。
- ②経営所得安定対策等交付金などの雑収入についても農業の収入になります。
- ③農業にかかった費用は、経費項目ごとに分けて計算しておいてください。
- ④肉用牛売却の収入がある方は、必ず肉用牛売却証明書を持参してください。

申告の必要ない方

- ①所得税の確定申告をする方
- ②給与所得だけで勤務先から市役所に給与支払報告書が提出される方
- ③公的年金収入だけで年金支払者から市役所に年金支払報告書が提出される方

※ただし、②・③に該当する方でそれぞれの収入以外の所得のある方、扶養控除、医療費、生命保険料、その他の控除を受けようとする方は申告してください。

申告をしないと?

申告をしないと、所得金額が国民健康保険税の軽減措置に該当する方でも、軽減措置を受けられなくなります。また、保育所入所や子ども手当、公営住宅の入居および金融機関への申し込み、その他の申請に必要な所得証明書などの発行ができません。申告漏れのないよう期限内の申告をお願いします。

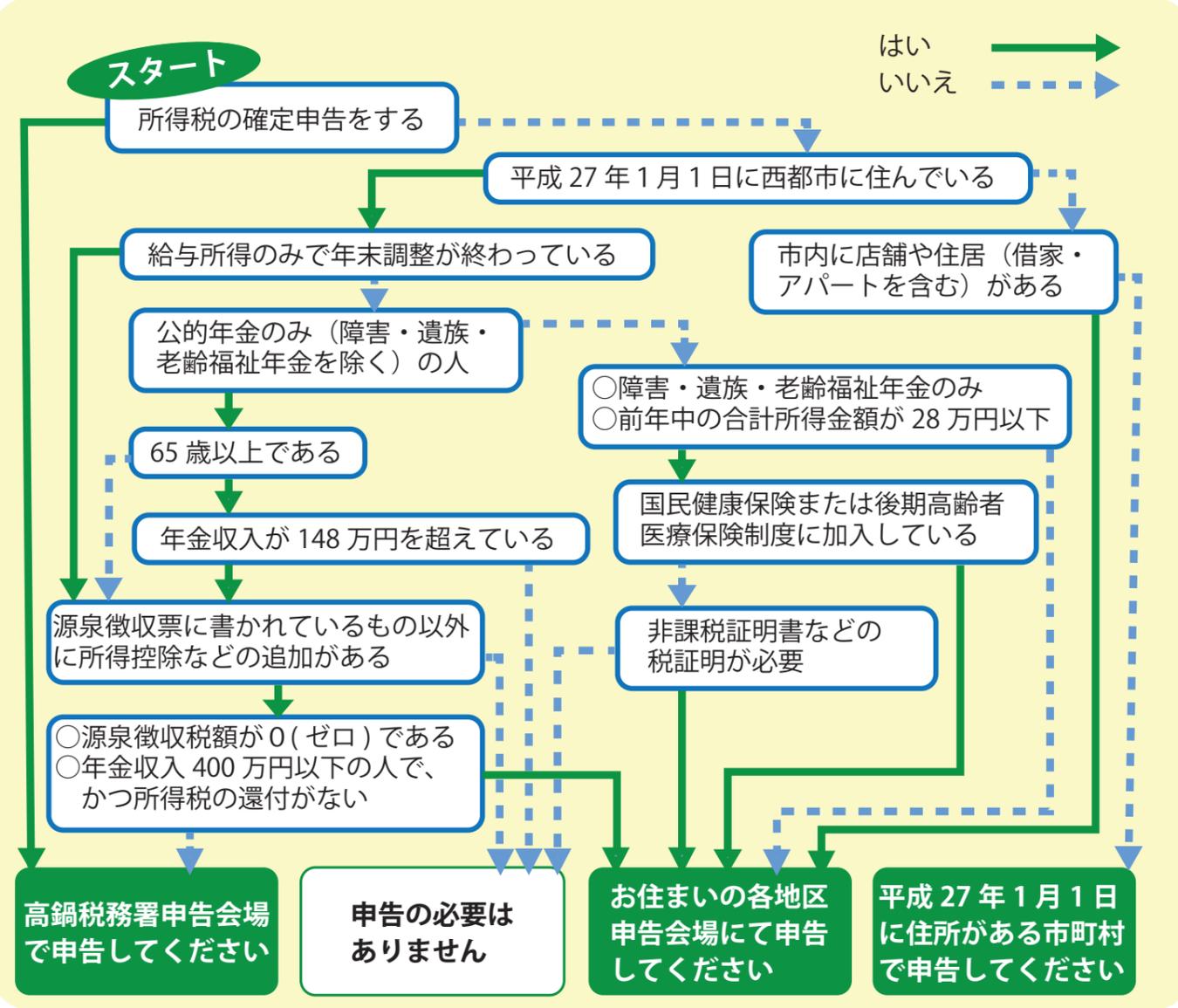
- ### 申告に必要なもの
- ①印鑑(認印で可)
 - ②収入や必要経費を証明する書類(源泉徴収票・帳簿・経費の領収書など)
 - ③生命保険料や地震保険料などの控除証明書
 - ④国民健康保険税や介護保険料、国民年金保険料、後期高齢者医療保険料などの領収書または納付証明書
 - ⑤障害者控除の適用を受ける方は、障害者手帳や療育手帳など証明となるもの
- ※65歳以上で寝たきりの方や障がい者と同程度の障がいがある場合は、福祉事務所の認定書

記帳・帳簿などの保存制度について

平成26年分から農業・営業などの事業所得や不動産所得または山林所得がある方は、所得税の申告が必要でない方も含めて全ての方が記帳し帳簿を保管しなければなりません。

※申告時に帳簿を用意されていないと、計算に時間がかかるので、他の申告者にも迷惑がかかります。場合によっては帳簿類の作成を別コーナーでお願いすることもありますので、ご注意ください。

チェックしてみましょう! あなたは、市県民税・国保税の申告が必要ですか?



納税

『ふるさと納税』のお礼として贈る
地元特産品を募集しています

本市では、『ふるさと納税』により本市へ寄付をされた方へ、お礼として地元特産品などを贈呈しております。

本年より市外在住の方を対象に寄付金の受け入れ拡大および市特産品などのPRを図るため、謝礼品となる地元特産品などを拡充しました。

更に地元特産品などを提供していた事業者などを募集しております。採用されますと『ふるさと納税』案内チラシへの掲載や市ホームページなどでPRを行い、商品の販路拡大や商品のPRにつながります。



■募集する地元特産品などの提供事業者の要件

①本市で栽培、製造、加工、販売、サービスなどを行っていること

②事業者は、市税について滞納がないこと

③事業者などが、暴力団による不当な行為の防止等に関する法律に掲げる暴力団の構成員などでないこと

■募集する地元特産品などの要件

①市内で生産する農畜産物など

②市内で製造し、または販売されている地場産品など

③市内で実施する体験型事業など

■地元特産品などの価格
5千円または1万円程度

■応募方法
市総合政策課まで直接ご連絡ください。

■担当課・問い合わせ先
総合政策課企画政策係

Tel 0983・32・1011

宝くじ

宝くじ助成金で

平助地区商店街にLED街路灯を整備

今月末に建設完了を予定している『生きがい交流広場』その周辺の『平助地区商店街』にLED街路灯を整備しました。

今回整備したのは、経年劣化が見られた既存の31基および新設1基の計32基。LEDの街路灯になったことで、以前よりも照度が確保されるようになりました。

これにより歩行者の安全・安心、暮らしやすい環境づくりを構築し、商店街のイメージアップとにぎわいの創出が期待されます。

なお、今回の整備は宝くじの社会貢献広報事業の一環として、一般財団法人自治総



整備されたLED街路灯

合センターが実施するコミュニケーション助成事業を活用して行いました。この事業は同センターが宝くじの受託事業収入を財源として、地域のコミュニケーション活動の健全な発展を図ることなどを目的に行われています。

■担当課 商工観光課

Tel 0983・43・3222

家畜防疫

防疫体制の確認と強化を！

2月は『家畜防疫強化月間』です

宮崎県では、平成12年3月の口蹄疫発生を受け、毎年2月を『家畜防疫強化月間』と定めています。関係者が一体となって、衛生管理意識のさらなる高揚と防疫体制の強化を図る機会としています。

しかしながら、平成22年には口蹄疫が、そして平成19年、23年、そして昨年と『高病原性鳥インフルエンザ』が県内で発生しました。

これらの発生は畜産関係者のみならず、各方面に大きな影響を及ぼしました。

冬場から春先にかけては、空気が乾燥し、ウイルスが飛散しやすい季節となり、病気が発生しやすくなります。

畜産農家の皆さんは、消毒槽の設置や畜舎の消毒など防疫体制の確認と更なる強化をお願いいたします。

市民の皆さんは、畜舎に不要に近づかない、死んだ野鳥に触らないなどのご協力をお願いいたします。

■市内養鶏業者に

消毒用資材を配布

市や西都農業協働組合、みやぎき農業共済組合、生産農家の代表などで組織される『市自衛防疫推進協議会』は市内の養鶏業者に消毒用資材を配布しました。

これは昨年12月に『高病原性鳥インフルエンザ』が県内で2件発生したことを受け行われたもの。12月18・19日および31日の2回、消石灰や逆性石けんなどを配布し、消毒の徹底を呼び掛けました。

■担当課 農政課

Tel 0983・32・1004



交通安全

『早めのライト点灯』『100番の適正利用』

安全運転などを呼び掛けるイベントを実施

交通安全少年団サンタクロース

街頭啓発活動

『交通安全少年団サンタクロース街頭啓発活動』が12月17日、コミュニティプラザPAO入口で行われました。

これは同少年団が毎年この時期に、サンタの衣装を着用して行っているもの。『早めのライト点灯』などと書かれたチラシを買い物客に配布し、安全運転を呼び掛けました。



■新春交通安全推進大会

『新春交通安全推進大会』

が1月6日、西都警察署駐車場で行われました。

これは交通安全への決意を新たにしてもらおうと毎年



行われているもの。この日は交通指導員や交通安全推進協議会事業所などから約150人が参加し、『交通安全宣言』の朗読などが行われました。

『ぜんざい交流会』が1月10日、あいそめ広場などで行われました。

これは110番の日にちなみ、西都署妻交番連絡協議会が開催しているもので今回で20回目。パトカーや妻北地域づくり協議会の青パトの先導で、警察の嘱託犬なども参加して防犯パレードが実施されました。交流会ではぜんざいの振る舞いや白バイの体験



搭乗、幼児によるアトラクション、みやぎき犬のダンス披露なども行われました。

■担当課 生活環境課

Tel 0983・43・3485



夢たまごで尾八重神楽が奉納

12月20日、まちなかギャラリー夢たまごで『尾八重神楽の奉納』が行われました。これは同ギャラリーで開催されていた神戸市の写真家・生田浩さんの作品展『神祇降臨する』に併せ行われたもの。市内外から来場したたくさんの方々の観客たちは、生田さんが県内の神楽を題材にして制作した作品や面師・本井繁意さんの制作した面などが飾られた館内で舞われる尾八重神楽を堪能しました。

ジュニアリーダー クリスマス会

12月20日、勤労青少年ホームでジュニア・リーダーによるクリスマス会が開催されました。市内の小学生約210人が参加し、中高生のジュニア・リーダーが企画したゲームやキャンドルサービス、ビンゴ大会で盛り上がりました。市観光協会シンボルキャラクターのニニギくん・コノハナちゃんもゲストとしてダンスを披露。子どもたちはにぎやかで楽しいクリスマスを過ごしました。



サウンドスクエア11

12月21日、市民会館で『サウンドスクエア11』が行われました。これは市内の音楽文化の発展などを目的として市内外のアマチュアバンドなどが参加して行われるもの。この日はバンドやダンスグループ12団体が参加し、それぞれ日頃の練習の成果を熱演しました。さまざまなジャンルの競演に、集まった観客は演奏のたびに大きな拍手を送りました。

第3回4時間耐久リレーマラソン in 西都

12月23日、清水台総合公園で『4時間耐久リレーマラソン』が行われました。これは同公園内に設けられた1周約2.1kmの特設コースを4時間で何周出来るか競うもの。ソロで走る選手や記録を目指すチーム、仮装して走るチームなど県内外から約200人が参加し、それぞれのペースで4時間を走りきりました。完走後は『牛のテールスープ』がランナーたちに振る舞われました。



宮崎縣市町村対抗駅伝競走大会

1月12日、宮崎市で『第5回宮崎縣市町村対抗駅伝競走大会』が開催されました。本大会は県庁前を発着点とし、12区間39.2キロのコースで、県内全26市町村40チームが出場。大会当日朝7時に市役所前で出発式が行われ、本市代表の小学生から一般までの選手は声援を受けながらバスで出発しました。結果は市郡の部で延岡市A、町村の部で高原町が優勝。本市は市郡の部で13位でした。



西都原 菜の花植え

12月13日、西都原イベント広場周辺の畑で、毎年恒例の菜の花の植え付け作業が行われました。作業には約700人がボランティアとして参加。参加者は、菜の花の苗を割り当てられた畑に1本ずつ植えました。作業終了後は、地域婦人連絡協議会による豚汁の振る舞いや花の球根の配布がありました。菜の花は3月下旬頃に開花し春の西都原を彩ります。

春には満開の菜の花が西都原を彩ります



銀鏡神楽

12月14～15日、銀鏡神社の大祭で銀鏡神楽が奉納されました。この神楽は国の重要無形民俗文化財に指定されており、毎年14日の夕方から15日の朝にかけて夜を徹して舞われます。しんと深まる寒さの中、地元住民はもちろんのこと、地区出身者や市内外からも見物客がたくさん訪れ、年に1度の荘厳な舞に熱心に見入っていました。

寒さも忘れる荘厳な舞に全国から神楽ファンが集う



三財地区で花の配布活動

12月19日、三財地区で高齢者への花の配布活動が行われました。これは三財地域づくり協議会が三財小中学校と連携し、4年前から取り組んでいるもの。この日は民生児童委員などの案内で同校の中学3年生が一人暮らしの高齢者宅を訪問しました。中学生たちは「お体を大切にしてください」と声を掛けながら、パンジーなどの鉢植えを手渡しました。

環境美化と高齢者に対する尊敬の気持ちを育てる地域活動



和紙ちぎり絵の寄贈

12月24日、本市穂北出身で県和紙絵芸術協会会長の赤松順子さんが市長室を訪れ、和紙ちぎり絵1点を本市に寄贈しました。贈られた作品は約70×50cmの「カンナ」。和紙をちぎってキャンバスに貼り付けていくというちぎり絵独特の手法で、燃えるような赤いカンナが鮮やかに描かれています。作品は副市長室に展示され、訪れる人を楽しませています。

和紙のぬくもりを感じるちぎり絵を本市に寄贈

みんなの広場

わが家のアイドル（未就学児）・頑張っている小中高生の情報、表紙の題字（さいと）を募集しています。市総務課広報係まで Tel. 0983-43-1111 メール：koho@saito-city.jp



ぼくのわたしの声

題名 『ほしがき』
三財小学校2年
しいば きつき
椎葉 咲月 さん

うちに、おばあちゃんがあります。おばあちゃんが、ほしがきを作りました。ほしがきは、かわをむいて、ビニールのひもをつけて、せんたくものほしに、ぶらさげていました。わたしは、それを見ておいしそうだなと思いました。

しばらくたって、おばあちゃんが、うちの2かいに上がってきました。そして、わたしに、「さっちゃん、ほしがきができたよ。食べない」と言いました。だから、わたしは、「ありがとう」と言いました。そして、すぐにわたしとおねえちゃんと2人で1つずつ食べました。ほしがきのあじは、あまづっぱかったです。やわらかかったです。おねえちゃんは「おいしくないね」と言ったけど、わたしは、おいしいと思いました。

あした、学校から帰ったらまた食べようと思います。そして、おばあちゃんにほしがきの作り方を教えてもらいたいです。



小さな美術館

すぎおもゆ ちゃん
あさひ幼稚園・3歳
作品
「ひつじ」



わが家の愛ドル

ほりた ゆうりくん
(平成25年3月30日生)

食べることが大好き！食いしん坊のゆうり君。元気でたくましい子に育ってね。
(石貫：隼人さん・裕子さんの長男)

輝ラリ！西都っ子



おくやま かづき
妻北小学校6年 奥山 楓月さん

昨年12月、新潟県で開催された『第23回全国小学生バドミントン選手権』に宮崎県女子選抜メンバーとして団体戦に出場し、県勢過去最高となる3位入賞を果たしました。

奥山さんがバドミントン競技を本格的に始めたのは小学校1年生のとき。3歳のころには、バドミントン少年団を指導している祖母の横で、ラケットを持って遊んでいたといいます。「バドミントンが好きで、週に5日は練習しています。課題を出されて、それができるようになったときが楽しいです」と話します。

今大会で最も印象に残ったのは福井県との2回戦。自分が負けるとチームが負けてしまうというプレッシャーの中、“絶対に勝てる”と信じて試合に臨んだそうです。強さの秘訣は「他の強い選手のプレーをよく見て、自分の課題を見つけ、次の練習に活かすこと」。中学生になっても自分のプレーに磨きをかけながら、さらなる高みを目指します。



阿萬さん親子
妻：中央町

あまみさやか 阿萬清香さん 暖々果さん 今月の人

親子で取り組む手話活動。
暖々果さんは全国手話検定試験で全国最年少で5級合格。

市内で、西都市手話サークルの代表を務める阿萬清香さんと、娘の暖々果さん親子を紹介いたします。
同サークルは、市内で奉仕員養成講座（1年間）や学校への手話の出張指導などのボランティア活動をしています。お母さんの清香さんは約5年前に夫の祐典さんと共に手話に取り組み始めました。きっかけは、現在小学2年生になる長男の和春君が先天性の感音性難聴であることからだと話してくれました。

暖々果さんは昨年10月の第9回全国手話検定試験の5級を受験。5級は、大人が習い始めて半年から1年経過した時期に受験するレベルの試験ですが、暖々果さんは全国最年少で見事合格。
手話の面白いところを暖々果さんに尋ねると、「同じような手の動きでいろんなことを伝えることができること」と答えてくれました。「将来は人に教えることができるようになりたい」と暖々果さん。
現在は通訳士の資格取得を目指している清香さん。同サークルのメンバーは高齢化とともに減少傾向にあるとのことですが、「手話に携わることで家族の絆がより深まり、感謝の一言に尽きます。周りの手話に対する認識はまだまだですが、今回小さい子どもでも検定試験に合格できたことで、手話をもっと身近に感じてほしい、サークルで一緒に活動していただけたらありがたいですね」と語ってくれました。

育てよう

西都っ子 (第8回) 予防接種編



成っています（おたふくかぜ、B型肝炎）。
※詳細は、市役所ホームページをご覧ください。

健康管理課では、妊娠・出産・子育てに関する手続きや、安心して子育てができるための健診や各種学級などを行っています。

◆**予防接種について**
予防接種は感染症を抑える手段として有効です。かかりつけ医と相談して、早めに接種しましょう。

①**定期接種**
予防接種法で接種することが勧められているワクチンは次のとおりです。
BCG、4種混合、2種混合、不活化ポリオ、麻しん風しん混合、日本脳炎、小児肺炎球菌、ヒブ、子宮頸がん予防、水痘

決まった回数・間隔・年齢内に接種した場合のみ、無料で接種できます。
②**任意予防接種**
保護者の意思で受ける予防接種です。接種費用を一部助

◇**年長児のお子さまをもつ保護者の皆さまへ**
麻しん・風しん予防接種（2期）はお済みですか？
麻しんは感染力が強く、手洗い・マスクのみでは予防できません。ワクチン接種が唯一の予防方法です。
【接種時期】
年長児に1回接種
【費用】平成27年3月31日までは無料
予防接種を通して、感染症からお子さまを守りましょう。
■問い合わせ
健康管理課 健康推進係
Tel. 0983-43-1146



今月のイベント
&
お知らせ
2015 February



EVENT & NEWS

● ● ●
スポーツ &
キャンプ情報
● ● ●

野球

- 会場 西都原運動公園
東京ヤクルトスワローズ
(ファーム)
○ 期間 2月1日(日曜) ~ 26日(木曜)
- 東邦ガス硬式野球部
○ 期間 3月1日(日曜) ~ 10日(火曜)
- 立教大学野球部
○ 期間 3月11日(水曜) ~ 23日(月曜)

- 会場 西地区野球場
八戸学院大学硬式野球部
○ 期間 3月2日(月曜) ~ 15日(日曜)

サッカー

- 会場 全て清水台総合公園
V・ファールン長崎
○ 期間 2月5日(木曜) ~ 17日(火曜)
- ツエーゲン金沢
○ 期間 2月11日(水曜) ~ 28日(土曜)
- 大学サッカー全日本選抜
○ 期間 2月16日(月曜) ~ 20日(金曜)
- 阪南大学サッカー部
○ 期間 3月上旬

台湾建安国民小学校
スポーツ交流

- 台湾との交流事業の一環で行われるもので、市内野球少年団との合同練習など、スムーズ。
- 問い合わせ さいとこゆ「食」の大運動会実行委員会(西都商工会議所内)
TEL 0983-43-2111

- イベント ● ● ●
- 西都原考古博物館企画展「西都原の100年 考古博の10年 そして、次の時代へ」
○ 期間 3月15日(日曜) ~ 2月は2日、9日、12日、16日、23日が休館日
● 開館時間 10時~18時
● 展示室入室は17時30分まで
● 会場 西都原考古博物館
● 入館料 無料
● 問い合わせ 県立西都原考古博物館
TEL 0983-41-0041

歴史民俗資料館 企画展
「尾八重神楽の
台湾公演報告会」

- 期間 2月3日(火曜) ~ 3月8日(日曜)
● 毎週月曜と祝日は休館日
● 時間 9時~17時
● 会場 市歴史民俗資料館
● 入場料 無料
● 展示内容 昨年10月から12月にかけて台湾(台南市)で行なわれた和風文化祭での「尾八重神楽公演」の報告会です。公演の様子や神楽面およびパネル展示などを行い、神楽の魅力を発信します。
※なお、初日2月3日は尾八重神楽の奉納があります。
● 問い合わせ 社会教育課文化財係
TEL 0983-43-0846

「ちびっこ探検学校
「ロン島」参加者募集

- 期間 2月3日(火曜) ~ 8日(日曜)
- 開館時間 10時~17時
● 休館日 毎週月曜
- 西都市美術協会小作品展
○ 期間 2月3日(火曜) ~ 8日(日曜)
- 大木健至・写真展
「旅のスナップ」
○ 期間 2月10日(火曜) ~

- 15日(日曜)
水彩画クラブ「絆」作品展
○ 期間 2月17日(火曜) ~ 22日(日曜)
- ひなまつり展
○ 期間 2月24日(火曜) ~ 3月8日(日曜)
※内容など変更になる場合もあります。
● 問い合わせ まちなかギャラリー 夢たまご
TEL 0983-42-0027

「食」の大運動会

- 日時 2月8日(日曜)
10時~15時(雨天決行)
- 会場 あいそめ広場
- 内容 各市区や一般・高校生を含む約20団体が西都児湯の食材を使用した創作料理を販売。来場者の一般投票と審査員による審査でグランプリを決定します。
- その他 料理は1品300円。当日、現金でご購入ください。各料理先着100人に投票権があります。※料理は数量に限りがあります。

まちなか地域
福祉まつり2015

- 日時 2月22日(日曜)
9時30分~15時30分
※雨天決行
※まちなかCarバザーの開催は13時20分~14時50分
- 会場 妻なち商店会(小野崎通り、あいそめ広場、周辺空き店舗など)
- 問い合わせ まちなか地域福祉まつり2015実行委員会(社会福祉協議会内)
TEL 0983-43-3160

募集

- 平成27年度 菜の花レディー募集
● 募集人数 2人
● 任期 平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日までの1年間

- 応募資格 ①西都市内に在住もしくは市内事業所などに勤務している方(平成27年3月に高校卒業見込みの方も可)で満18歳以上の健康な未婚女性
②各種催事のほか関係機関からの催事参加要請に対応できる方
③普通免許取得の方
④自薦・他薦は問いません。
● 応募方法 履歴書に必要事項と身長、応募の動機を記入し、6カ月以内に撮影した顔写真(縦4センチ・横3センチ)および全身写真(サービスカラーサイズ)を添えて申し込んでください。郵送可。
● 応募書類は返却しません。
● 募集期間 2月1日(日曜) ~ 28日(土曜) 必着
● 申し込み・問い合わせ 市観光協会
TEL 881-0015
西都市聖陵町1丁目88番地
TEL 0983-41-1557

青年国際交流事業に
参加しませんか

- 平成27年度に実施する「東南アジア青年の船」、「国際青年育成交流」、「次世代グローバルリーダー事業」、「日本・韓国青年親善交流」、「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」の参加青年を募集します。日本代表青年として各国の選抜された青年と研修・交流を行い、自分を成長させてみませんか?
● 募集期間 2月2日(月曜) ~ 3月13日(金曜) ※必着
● 問い合わせ 内閣府青年国際交流担当
TEL 03-6257-1434
<http://www.cao.go.jp/koryu/>
宮崎県文化文教・国際課
TEL 0985-26-7029
- 今度の春休みは、日本全国から参加するたくさんの方と一緒に、人や外国人の友達と一緒に、沖繩近くにある南の島「ヨロン島」で、思い出に残る楽しい体験をしてみませんか?
● 日程 3月27日(金曜) ~ 4月2日(木曜) 6泊7日

■ 申込締切 3月5日(木曜)
 ■ 資料請求・問い合わせ 公益財団法人 国際青少年研修協会
 TEL 03・6417・9721
<http://www.kskk.or.jp>

お知らせ

平成27年度 西都市 奨学資金貸付について

有能な人材の育成に資することを目的に、経済的理由により就学が困難である生徒に対して学資の貸付を行います。

- 貸付条件
- ① 保護者が本市に居住している(居住すること)
 - ② 学業成績および素行が優良であること
 - ③ 学資の支弁が困難であると認められること
- 貸付期間など
- ① 貸付期間…在学する学校の正規の修業期間内
 - ② 貸付額…月額1万円(高校など)～月額2万円(短大・大学など)

- ③ 貸付利率…正規の期間内の償還であれば無利息
- ④ 償還方法…正規の修業期間が終了した年の10月から※おおむね高校などは月額1万円、短大・大学などは月額1万5千円の償還
- ⑤ その他…他奨学制度との併用可能、貸付金の用途は学資(授業料、入学金)に限ります。

■ 申込期限 4月10日(金曜)まで
 ■ 事前説明 申込前に説明を受けていただく必要があります。次の期間で随時行いますので、事前にご連絡ください。

- ① 実施期間 2月12日(木曜)から3月10日(火曜)まで
 - ② その他…必ず保護者生徒同伴でお越しください。申請書類は当日配付します。
- 問い合わせ 教育政策課
 TEL 0983・43・3106

児童手当の支給月です

2月10日(火曜)は児童手当の支給日です。指定の口座に振り込む予定です。

市民協働推進課
 TEL 0983・43・1204

■ 無料法律相談(要予約)
 ■ 日時 2月17日(火曜) 13時30分～16時

■ 会場 総合福祉センター
 ■ 予約・問い合わせ 社会福祉協議会
 TEL 0983・43・4613

■ 休日納税相談
 ■ 日時 2月22日(日曜) 9時～16時

■ 会場 市役所税務課
 ■ 問い合わせ 税務課
 TEL 0983・43・1061

■ 消費生活無料相談(要予約)
 ■ 日時 3月3日(火曜) 13時～16時

※相談時間は1人30分です。
 ■ 会場 市役所南庁舎1階
 ■ 予約・問い合わせ 生活環境課
 TEL 0983・43・3485

■ 交通事故相談(要予約)
 ■ 日時 平日の9時～16時

■ 会場 西都地区交通安全協会
 ■ 問い合わせ 西都地区交通安全協会
 TEL 0983・43・0294

生活環境課
 TEL 0983・43・3485

その他

母子手帳交付

■ 日時 毎週火曜日 13時～13時30分

■ 会場 保健センター1階
 ■ 問い合わせ 健康管理課
 TEL 0983・43・1146

県内一斉消毒の日

■ 期日 2月20日(金曜)
 毎月20日は県内一斉消毒の日です。飼養衛生管理基準を守り日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。

■ 問い合わせ 農政課
 TEL 0983・43・0382

国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の交付式

■ 日時 2月27日(金曜) 9時～
 ■ 会場 コミュニティセンタ13階

■ 該当者 昭和20年2月2日～3月1日生まれの国民健康保険の方、昭和15年3月1日～3月31日生まれの方

※該当者には文書を郵送

新たに出生などで児童が増えたとき、児童を養育しなくなったとき、住所を移転したときは届けが必要でです。

くらし

相談

無料健康相談

■ 日時 2月10日(火曜) 9時30分～11時30分
 ※次回は3月10日(火曜)に開催します。

■ 会場 保健センター1階
 ■ 問い合わせ 健康管理課
 TEL 0983・43・1146

行政相談

■ 日時 2月12日(木曜) 10時～12時

■ 会場 市役所南庁舎1階
 ■ 問い合わせ 生活環境課
 TEL 0983・43・3485

無料人権相談

■ 日時 2月17日(火曜) 10時～15時

■ 会場 市役所南庁舎1階
 ■ 問い合わせ

■ 問い合わせ 健康管理課
 TEL 0983・43・0378

今月の納期

3月2日は、固定資産税第4期、国民健康保険税第8期、介護保険料第8期、後期高齢者医療保険料第8期の納付期限です。

口座振替、コンビニ払いも利用できます。納期内の納入をお願いします。

■ 問い合わせ 税務課
 TEL 0983・43・1061

休日在宅医
 休日在宅医は変更になることがあります。事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目	電話番号
2	1	日	西都病院	精神科・内科	42-0143
	8	日	とめもり小児科	小児科	43-5884
	11	水	宇和田胃腸内科	胃腸科・内科	42-0111
	15	日	函師医院	内科・外科	43-0055
	22	日	富田医院	内科	43-0178
3	1	日	三財病院	内科・整形外科	44-5221

広告 創業30年信頼と共感を胸に常に喜ばれるサービスを!

しろあり防除・その他害虫駆除 JA西都指定取引店 プロにお任せください!

三共しろあり西都店

〒881-0027 宮崎県西都市大字南方231番地8
 TEL: (0983) 42-1005
 FAX: (0983) 43-3493

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

広告

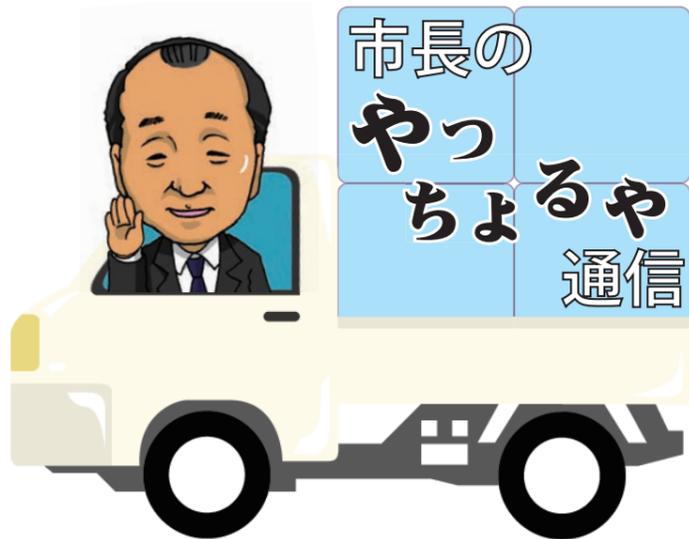
薬剤師のいる薬局でしか販売できない薬を多数取り扱っています。全国の病院の処方せんを受付中。(200余医療機関の実績あり)
 特製自家製剤(かぜ薬・せき止めなど)はキキメで評判です。
 コーサー、ノブ、ドクターシーラボ化粧品も扱っています。(敏感肌用)

創業90年 (株)長嶺薬局

【宮交バスセンター前】
 平日 朝 9:00～夜7:30
 祭日 朝10:00～夜7:00
 休日:日曜日

宮崎県西都市有吉町1-3 TEL.(0983)43-0107 支店 ☆わかば薬局(大塚病院隣) ☆みふね調剤薬局(妻中正門前) ☆昭和町薬局(宮崎市内)

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。



**平成27年西都市消防
出初式が挙行される**

1月11日(日)、早朝の気温は0度。一ツ瀬川の川面から朝靄が立ち上がる山角河川敷において、毎年恒例の西都市消防出初式が、722人の消防団員出動のもと行われました。

午前8時の花火を合図にラッパ隊を先頭に消防団員の勇壮な行進が始まり、私も式

台に立ち、観閲させていただきました。開会式終了後には各分団に分かれ、通常点検、小隊訓練そして放水訓練が各部で競われました。

当日は終始、晴天に恵まれ、消防団員のほかに来賓、消防職員そして観客合わせて総勢1000人を超える人々でにぎわう中、アトラクションでは西都市内で活躍する心華エイサーの披露や少年消防クラブの紹介などがありました。

放水訓練では、52台の消防車から一斉に鮮やかなカラー放水が行われ、その迫力ある様子は見事でしたし、新春の風物詩としてたくさん見物客でにぎわいました。

火災や地震などいろんな災害は忘れた頃にやってくると言われます。市民の最大のニーズは安全・安心であり、各地域では消防団がとても頼りにされています。消防団の皆さまは日頃の訓練を怠りなく努めていただいて、いざという時に備えていただきたいと思えます。

また近年は、地域防災にお



けるニーズの多様化などに伴い、女性消防団の役割が大きくなってきています。女性消防団員の皆さまには、各場面で活動していただいております。非常にありがたいと感じました。

消防団員の皆さま、今年も健康と安全に留意され、市民の生命と財産を守るために、活動をよろしく願っています。

橋田和実

編集後記

昨年11月号の編集後記で、ゆるキャラ「ニギくん」夫婦のダンス動画を作っていると書きましたが、とうとう完成いたしました！協力してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

動画は県主催の『平成26年度楠並木ちゃんねる投稿動画コンテスト』に出品されています。動画サイトYouTubeにアップされており、曲名『サクヤコノハナ』で検索すると出てきます。良かったらぜひ見てみてくださいね。(た)



テレビでも紹介してもらいました

COOKING

※「うめもん豆知識」は紙面の都合によりお休みします



保育所の調理室から 人気のカンタンおやつ ぽりんとろ



上手に揚げるコツは「弱火でじっくり」。揚げたては少し柔らかいですが、冷めればポリッと楽しい食感になります。

recipe

- 材料 (幼児5人分)
- 薄力粉 …… 50g
- 全卵 …… 25g
- 砂糖 …… 8g
- 塩 …… 少々
- ゴマ …… 8g
- 揚げ油 …… 適量
- A 砂糖 …… 25g
- 水 …… 10g

●作り方

- ①卵・砂糖・塩をよく混ぜておく
- ②①とふるった薄力粉、ゴマを混ぜ合わせて、よくこねる。
- ③薄力粉(分量外)をふったまな板の上に②をのせ、めん棒で2~3mmの厚さに伸ばす。
- ④③を5cmの長さの棒状に切って、薄力粉(分量外)をまぶす。
- ⑤キツネ色になって浮いてくるまで④を油で揚げる。
- ⑥鍋にAを入れ、糸を引くくらいまで火に掛ける。
- ⑦⑥を火からおろし、⑤を入れて、白く粉を吹くまでからめながら混ぜる。

人の動き(平成27年1月1日現在)

■人口	30,937(-18)	■男	14,557(-6)
■世帯数	12,176(-7)	■女	16,380(-12)
■転入	63	■転出	67
■出生	17	■死亡	31
■高齢化率(65歳以上)	32.34%		

日向夏&きんかんタマネギ ドレスングのセット (提供:西都市観光協会)

『日向夏ドレスング(株)タカヒラ』と『きんかんたまねぎドレスング(前山商事)』を1本ずつセットで、3人の方にプレゼントします。



プレゼント応募方法

はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記までご応募ください。締切は2月28日(当日消印有効)です。※賞品をこのはな館まで取りに来られる方に限ります。※当選者には後日連絡します。【宛て先】〒881-8501 西都市総務課「プレゼントもらっちゃおう2月号」係。または、Eメール:koho@saito-city.jpまで。

12月号プレゼント「もりのふうの『アイス(1000円分相当)』」の当選者です。おめでとうございます。

- 松浦 香織 さま (三宅)
- 児玉 智砂人 さま (新富町)
- 佐藤 三奈子 さま (妻)

BOOKS

~市立図書館の新刊より~
オススメの本

『脱・限界集落株式会社』 黒野 伸一/著

小学館



過疎高齢化に悩む故郷を、村ごと株式会社化にしてから4年…
東京から来た多岐川優によって消滅の危機を脱していた中、駅前商店街の開発計画が持ち上がる。地方が直面する問題に切り込む、地域活性化エンターテインメントです。

『おえかきしりとり』

新井洋行・鈴木のりたけ・高島那生・よしながこうたく/作 講談社



「目で考える」しりとり絵本。ことばのイメージが広がり、考える力が育まれます。4人の作者が絵を描き、言葉をつなげていった遊びの絵本です。家族や友だちと一緒に読んで楽しむ倍増ですよ!



滝一郎の
ちょっと

みちくさ

第31回

タンポポ



一般的なタンポポ

今から75年昔の昭和14年、小学4年生から理科の勉強が始まった。修身と国語と算数の教科書しかなかったの
で、いろいろな花が出てくる教科書を頂いてうれしかった。その新しい教科書を持って運動場に出て、草や花と仲良しになった。その中からスミレやレンゲの花などを摘んで机の上に並べてみた。ずいぶん昔の話なので定かではないが、ツクシやヨモギ、ノギクやオオバコなど10種くらいあったと思う。

その中で、タンポポとおぼしき植物が、教科書にある絵とずいぶん違うのである。先生に聞いてみるがどうも要領を得ない。

でも当時の教科書は金科玉条ぎんかじょう(※)である。間違はずがない。調べてみると他の本にも「原野二最モ普通ナル多年生草本。早春地下ノ根茎ヨリ羽裂セル根生葉そうせいヲ叢生ス。三四月ノ候・・・黄色ノ頭状花ヲ着ク」(昭和15年牧野図鑑)とある。

これを見て、「タンポポという植物は道端や人家の近くにあり、春に黄色い花を咲かせるもの」と信じ込まされてきた。それをそのまま教える先生たちであった。

ところがこのたび「みちくさ」の連載で道端の草を調べていくうちに、『西都市内にはシロバナタンポポは昔からあったが、黄色いタンポポはほとんどがアメリカから入ってきた帰化植物である』ことが分かった。

写真は三納地区の吉田公民館の庭で写したもので、他に

西都原や穂北・三財でも見つけた。

なお、タンポポは春の花だと言うが、西都では冬でも咲いている。

(文・写真／滝一郎)

※金科玉条…

最も大切な規則や法律



シロバナタンポポ